

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公開番号】特開2002-199022(P2002-199022A)

【公開日】平成14年7月12日(2002.7.12)

【出願番号】特願2000-399017(P2000-399017)

【国際特許分類】

H 04 L	12/58	(2006.01)
G 06 F	13/00	(2006.01)
H 04 N	1/00	(2006.01)
H 04 N	1/32	(2006.01)

【F I】

H 04 L	12/58	1 0 0 C
G 06 F	13/00	6 2 5
G 06 F	13/00	6 4 0
H 04 N	1/00	1 0 7 Z
H 04 N	1/32	Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月14日(2007.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 公衆網を介してファクシミリ送受信を行うと共にLANを介して複数のクライアントに接続された通信端末装置において、

前記公衆網を介してファクシミリ通信により画像を受信する受信手段と、

画像の送信先となる前記クライアントのメールアドレスに対応させ前記受信手段により受信された画像を電子メールの添付ファイルに変換する際の変換の仕方を示す登録情報を登録する登録手段と、

前記登録情報として画像の送信先のクライアントが登録されているか否かを判別する判別手段と、

前記登録手段に画像の送信先となるクライアントが登録されている場合は前記登録情報に基づいて配信用の電子メールを作成すると共に前記受信手段で受信した画像を画像ファイルに変換して前記電子メールに前記画像ファイルを添付する電子メール作成手段と、

前記画像ファイルが添付された電子メールを前記登録情報に基づいて前記送信先のクライアントに送信する送信手段とを備えることを特徴とする通信端末装置。

【請求項2】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に前記画像ファイルを添付するか否かに関する情報を含むことを特徴とする請求項1記載の通信端末装置。

【請求項3】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に添付される画像ファイルを前記画像ファイルの全部にするか、一部にするかに関する情報を含むことを特徴とする請求項1又は2記載の通信端末装置。

【請求項4】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に添付される画像ファイルの符号化方式に関する情報を含むことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の通信端末装置。

【請求項5】 前記登録情報は、前記受信手段により受信した画像をページごとに分割して画像ファイルに変換するか全てのページを1つのファイルとして変換するかを示す

情報を含むことを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の通信端末装置。

【請求項6】 公衆網を介してファクシミリ送受信を行うと共にLANを介して複数のクライアントに接続された通信端末装置の通信方法において、

前記公衆網を介してファクシミリ通信により画像を受信する受信工程と、

画像の送信先となる前記クライアントのメールアドレスに対応させ前記受信手段により受信された画像を電子メールの添付ファイルに変換する際の変換の仕方を示す登録情報を登録する登録工程と、

前記登録情報として画像の送信先のクライアントが登録されているか否かを判別する判別工程と、

前記登録手段に画像の送信先となるクライアントが登録されている場合は前記登録情報に基づいて配信用の電子メールを作成すると共に前記受信工程で受信した画像を画像ファイルに変換して前記電子メールに前記画像ファイルを添付する電子メール作成工程と、

前記画像ファイルが添付された電子メールを前記登録情報に基づいて前記送信先のクライアントに送信する送信工程とを備えることを特徴とする通信端末装置の通信方法。

【請求項7】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に前記画像ファイルを添付するか否かに関する情報を含むことを特徴とする請求項6記載の通信方法。

【請求項8】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に添付される画像ファイルを前記画像ファイルの全部にするか、一部にするかに関する情報を含むことを特徴とする請求項6又は7記載の通信方法。

【請求項9】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に添付される画像ファイルの符号化方式に関する情報を含むことを特徴とする請求項6乃至8のいずれか1項に記載の通信方法。

【請求項10】 前記登録情報は、前記受信工程により受信した画像をページごとに分割して画像ファイルに変換するか全てのページを1つのファイルとして変換するかを示す情報を含むことを特徴とする請求項6乃至9のいずれか1項に記載の通信方法。

【請求項11】 公衆網を介してファクシミリ送受信を行うと共にLANを介して複数のクライアントに接続された通信端末装置の通信方法を実行するプログラムを記憶する記憶媒体において、

前記通信方法は、前記公衆網を介してファクシミリ通信により画像を受信する受信工程と、

画像の送信先となる前記クライアントのメールアドレスに対応させ前記受信手段により受信された画像を電子メールの添付ファイルに変換する際の変換の仕方を示す登録情報を登録する登録工程と、

前記登録情報として画像の送信先のクライアントが登録されているか否かを判別する判別モード工程と、

前記登録手段に画像の送信先となるクライアントが登録されている場合は前記登録情報に基づいて配信用の電子メールを作成すると共に前記受信工程で受信した画像を画像ファイルに変換して前記電子メールに前記画像ファイルを添付する電子メール作成工程と、

前記画像ファイルが添付された電子メールを前記登録情報に基づいて前記送信先のクライアントに送信する送信工程とを備えることを特徴とする記憶媒体。

【請求項12】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に前記画像ファイルを添付するか否かに関する情報を含むことを特徴とする請求項11記載の記憶媒体。

【請求項13】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に添付される画像ファイルを前記画像ファイルの全部にするか、一部にするかに関する情報を含むことを特徴とする請求項11又は12記載の記憶媒体。

【請求項14】 前記登録情報は、前記電子メール送信時に添付される画像ファイルの符号化方式に関する情報を含むことを特徴とする請求項11乃至13のいずれか1項に記載の記憶媒体。

【請求項15】 前記登録情報は、前記受信工程により受信した画像をページごとに分割して画像ファイルに変換するか全てのページを1つのファイルとして変換するかを示す情報を含むことを特徴とする請求項11記載の記憶媒体。

す情報を含むことを特徴とする請求項 1 1 乃至 1 4 のいずれか 1 項に記載の記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、請求項 1 記載の通信端末装置は、公衆網を介してファクシミリ送受信を行うと共に LAN を介して複数のクライアントに接続された通信端末装置において、前記公衆網を介して ファクシミリ通信により画像を受信する受信手段と、画像の送信先となる前記クライアントのメールアドレスに対応させ前記受信手段により受信された画像を電子メールの添付ファイルに変換する際の変換の仕方を示す登録情報を登録する登録手段と、前記登録情報として 画像の送信先のクライアントが登録されているか否かを判別する判別手段と、前記登録手段に画像の送信先となるクライアントが登録されている場合は前記登録情報に基づいて配信用の電子メールを作成すると共に前記受信手段で受信した画像を画像ファイルに変換して前記電子メールに前記画像ファイルを添付する電子メール作成手段と、前記画像ファイルが添付された電子メールを前記登録情報に基づいて前記送信先のクライアントに送信する送信手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

上記目的を達成するために、請求項6記載の通信方法は、公衆網を介してファクシミリ送受信を行うと共にLANを介して複数のクライアントに接続された通信端末装置の通信方法において、

前記公衆網を介してファクシミリ通信により画像を受信する受信工程と、画像の送信先となる前記クライアントのメールアドレスに対応させ前記受信手段により受信された画像を電子メールの添付ファイルに変換する際の変換の仕方を示す登録情報を登録する登録工程と、前記登録情報として画像の送信先のクライアントが登録されているか否かを判別する判別工程と、前記登録手段に画像の送信先となるクライアントが登録されている場合は前記登録情報に基づいて配信用の電子メールを作成すると共に前記受信工程で受信した画像を画像ファイルに変換して前記電子メールに前記画像ファイルを添付する電子メール作成工程と、前記画像ファイルが添付された電子メールを前記登録情報に基づいて前記送信先のクライアントに送信する送信工程とを備えることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

上記目的を達成するために、請求項11記載の記憶媒体は、公衆網を介してファクシミリ送受信を行うと共にLANを介して複数のクライアントに接続された通信端末装置の通信方法を実行するプログラムを記憶する記憶媒体において、前記通信方法は、前記公衆網を介してファクシミリ通信により画像を受信する受信工程と、画像の送信先となる前記クライアントのメールアドレスに対応させ前記受信手段により受信された画像を電子メールの添付ファイルに変換する際の変換の仕方を示す登録情報を登録する登録工程と、前記登録情報として画像の送信先のクライアントが登録されているか否かを判別する判別モ_工程と

、前記登録手段に画像の送信先となるクライアントが登録されている場合は前記登録情報に基づいて配信用の電子メールを作成すると共に前記受信工程で受信した画像を画像ファイルに変換して前記電子メールに前記画像ファイルを添付する電子メール作成工程と、前記画像ファイルが添付された電子メールを前記登録情報に基づいて前記送信先のクライアントに送信する送信工程とを備えることを特徴とする。